

多地点インターネット Web 会議システム  
~ *JoinMeeting*<sup>®</sup> ~

**JoinMeeting<sup>®</sup>**  
**サーバオペレーションガイド**  
ASP サービス ライトプラン版

第 1 . 0 版 ( 2 0 0 4 . 0 5 )

富士通株式会社

*Powered by*

**HOMeMEETING**

# はじめに

本書は、多地点 Web 会議システム -JoinMeeting®- (ASP サービス ライトプラン) を使ってミーティングを開催するまでの流れを説明したマニュアルです。

お使いの PC 端末の Web ブラウザを使用して、-JoinMeeting®-システムの JM サーバ (MMC Web アプリケーション)に Web 経由でアクセスし、ミーティングの開催を行う操作方法について説明しています。

ミーティング操作の目的に応じて、各章を参照してください。

- ・ 自分が議長となってミーティングを開くとき 「 2 . ミーティングを始める 」
- ・ ミーティングに参加するとき 「 2 . ミーティングを始める 」
- ・ 録画したミーティングを再生するとき 「 3 . 録画したミーティングを再生する 」
- ・ ミーティングを管理するとき 「 4 . ミーティングを管理する 」
- ・ ユーザ ID を管理するとき 「 5 . ユーザを管理する 」

## 商標について

“JoinMeeting®”は、日本国内における登録商標です。また本マニュアルに記載されているその他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

# 目次

はじめに .....	2
目次 .....	3
1 . JoinMeeting システム概要 .....	4
1 . 1 システム概要 .....	5
1 . 2 ミーティングの概要 .....	7
2 . ミーティングを始める .....	10
2 . 1 JM クライアントソフト (JoinNet)のインストール .....	11
2 . 2 ユーザ ID の確認 .....	12
2 . 3 サインイン / サインアウト .....	13
2 . 4 会議開催 .....	16
2 . 5 会議参加 .....	18
3 . 録画したミーティングを再生する .....	20
3.1 録画したミーティングを再生する .....	21
4 . ミーティングを管理する .....	23
4.1 ミーティング一覧 .....	24
5 . ユーザを管理する .....	30
5.1 ユーザを管理する .....	31

# 1 . *JoinMeeting* システム概要

JoinMeeting は、インターネットビデオミーティングシステムの総称です。お使いの PC に USB カメラを取り付けるだけで、インターネット経由で簡単にミーティングを行うことができます。

本章では、JoinMeeting システムのうち、Web ベースのミーティング操作(ミーティングの開始、録画ファイル操作等)を提供する「MMC(Multimedia Meeting Center)」Web アプリケーションを中心に概要を説明します。

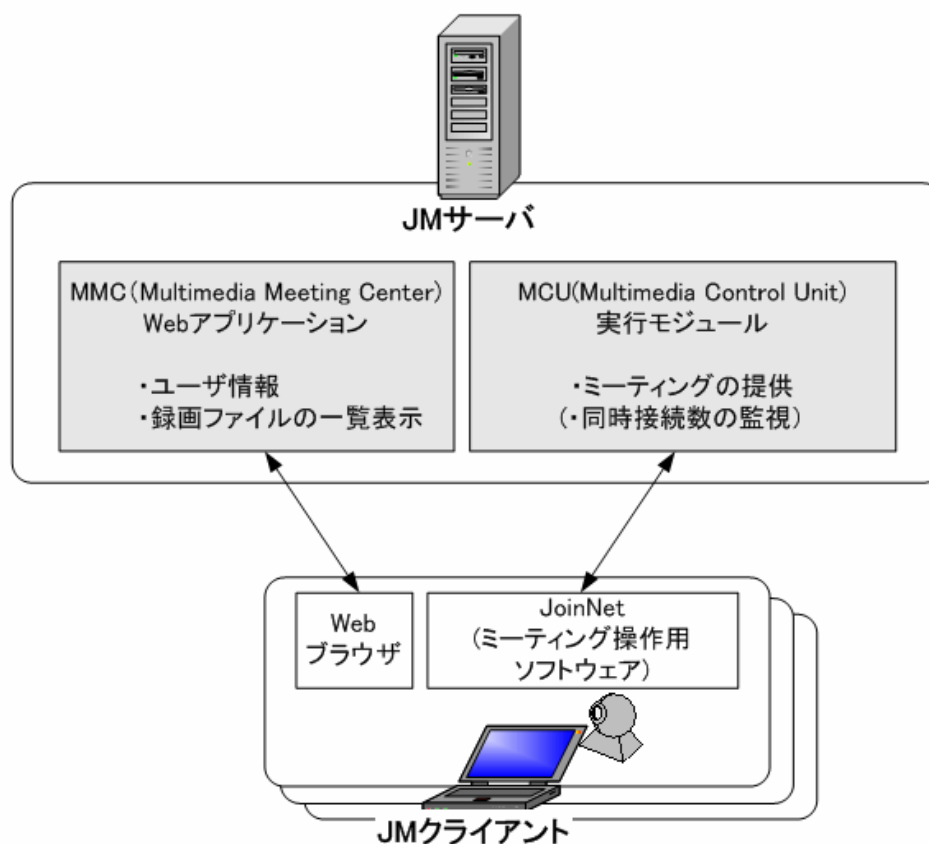
# 1.1 システム概要

## JoinMeeting の構成

JoinMeeting システムによるミーティングは、ミーティングを提供する JM サーバと、ミーティングを行うソフトウェア(JoinNet)を搭載した JM クライアントにより実現しています。

さらに、JM サーバは、JM クライアントのユーザに対し Web ベースのミーティング管理操作(ミーティングの開始、録画ファイル操作)を提供する「MMC(Multimedia Meeting Center)」Web アプリケーションと、ミーティングを実現するモジュールである「MCU(Meeting Control Unit)」の2つのアプリケーションから構成されています。本マニュアルの説明は、このうち MMC の提供する Web 画面の操作が中心となります。

### JoinMeetingシステムにおけるミーティングの実現



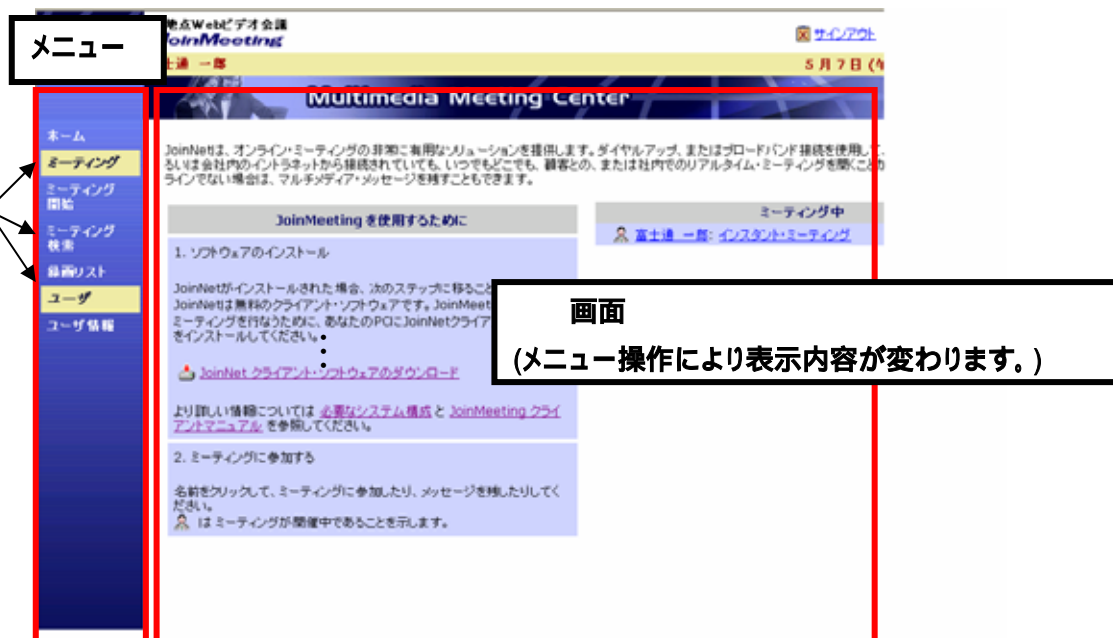
## ミーティングの種類について

ASP サービス ライトプランで実現するミーティングは「インスタントミーティング」です。「インスタントミーティング」は、事前の予約なしに即座に開催することのできるミーティングです。ただし、JM サーバにライセンスされた同時接続ライセンス数の制限により、JM サーバが混み合っている場合にはミーティングが行えないこともあります。

## MMC の画面の概要

MMC の提供する Web ページは以下の図のようになっています。

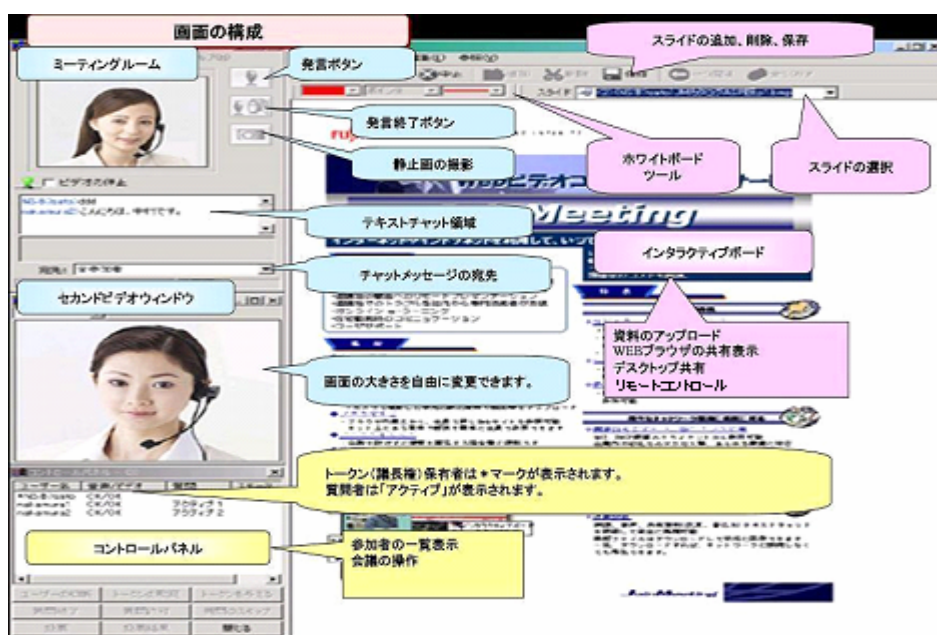
基本的には、左の「メニュー」に表示された「メニュー項目」をマウスでクリックして、右側の「操作画面」でさまざまな操作を行います。本マニュアルの中では「操作画面」を、メニュー項目の操作に沿って「画面」(例：ミーティング一覧画面)というように適宜名を付けて呼び、説明に使用しています。



## 1.2 ミーティングの概要

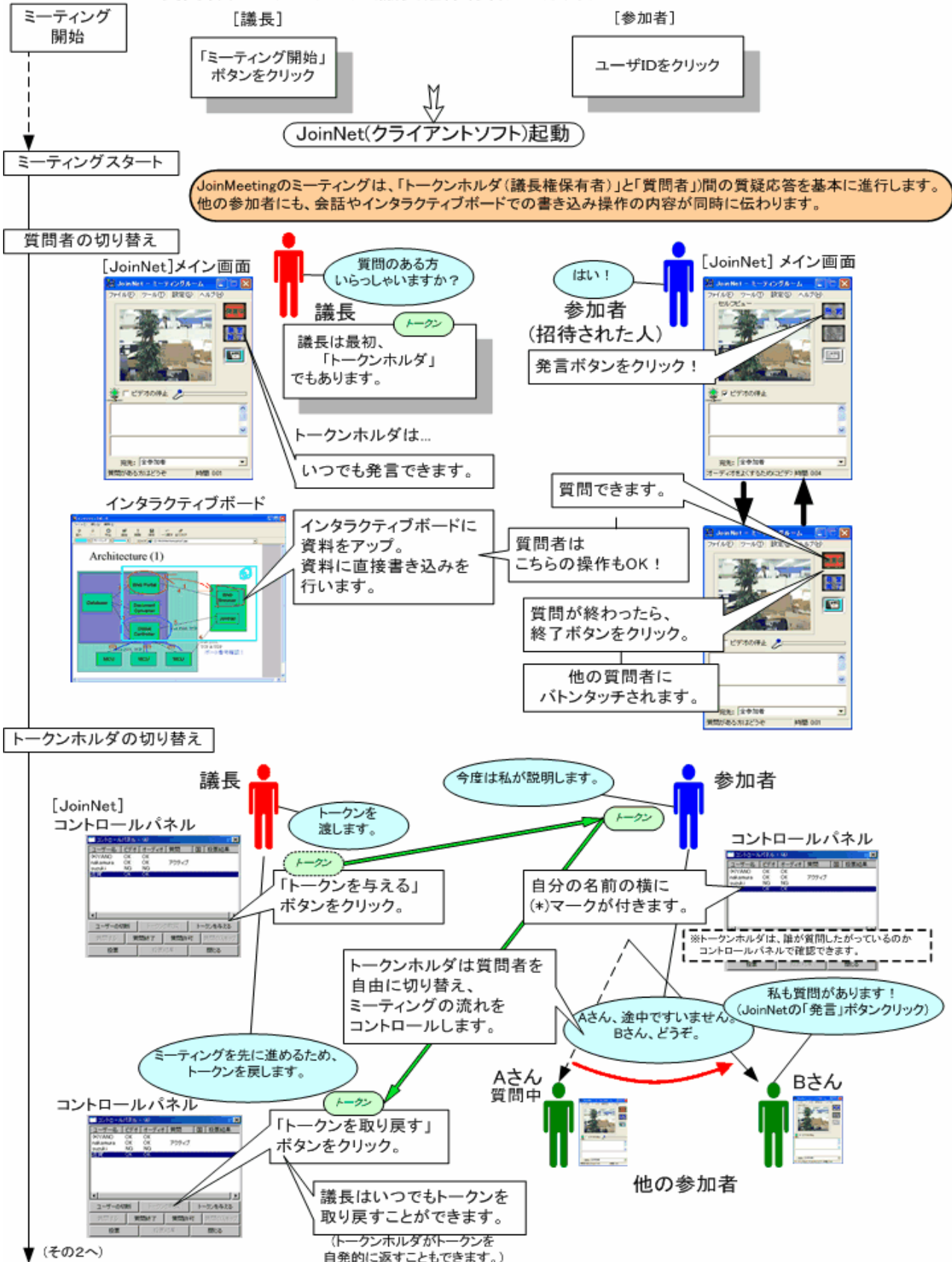
ここでは、JoinMeeting によるミーティングの概要について図版を用い説明します。

画面構成のほか、クライアントソフト(JoinNet)を使ったミーティングの概要についても説明しています。JoinNet の詳細な操作などにつきましては、「JoinMeeting クライアントユーザズガイド」をご覧ください。



# ミーティングの流れの例

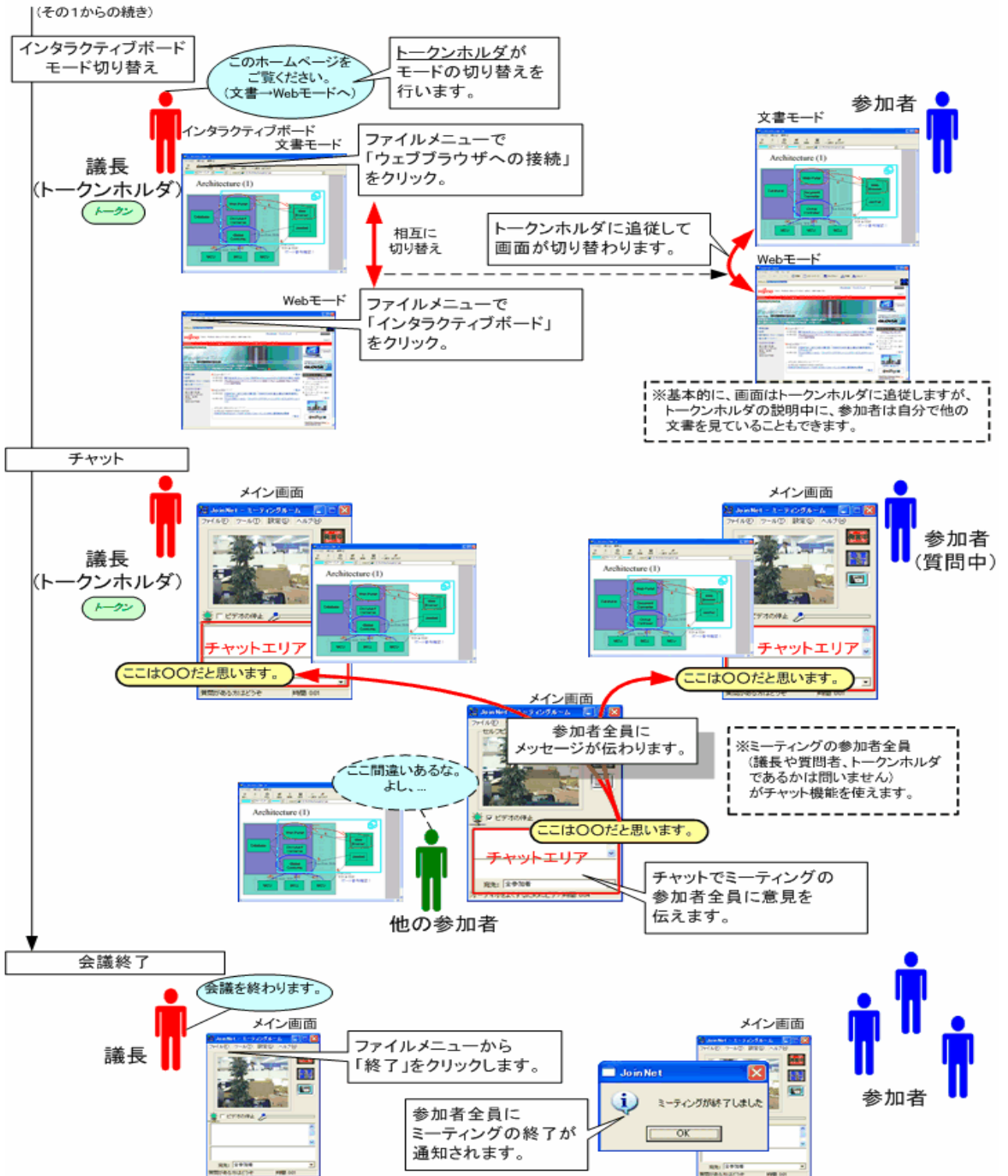
質問者、トークンホルダ(議長権保有者)の切り替え



(その2へ)

# ミーティング流れの例(続き)

(インタラクティブボード、チャット)

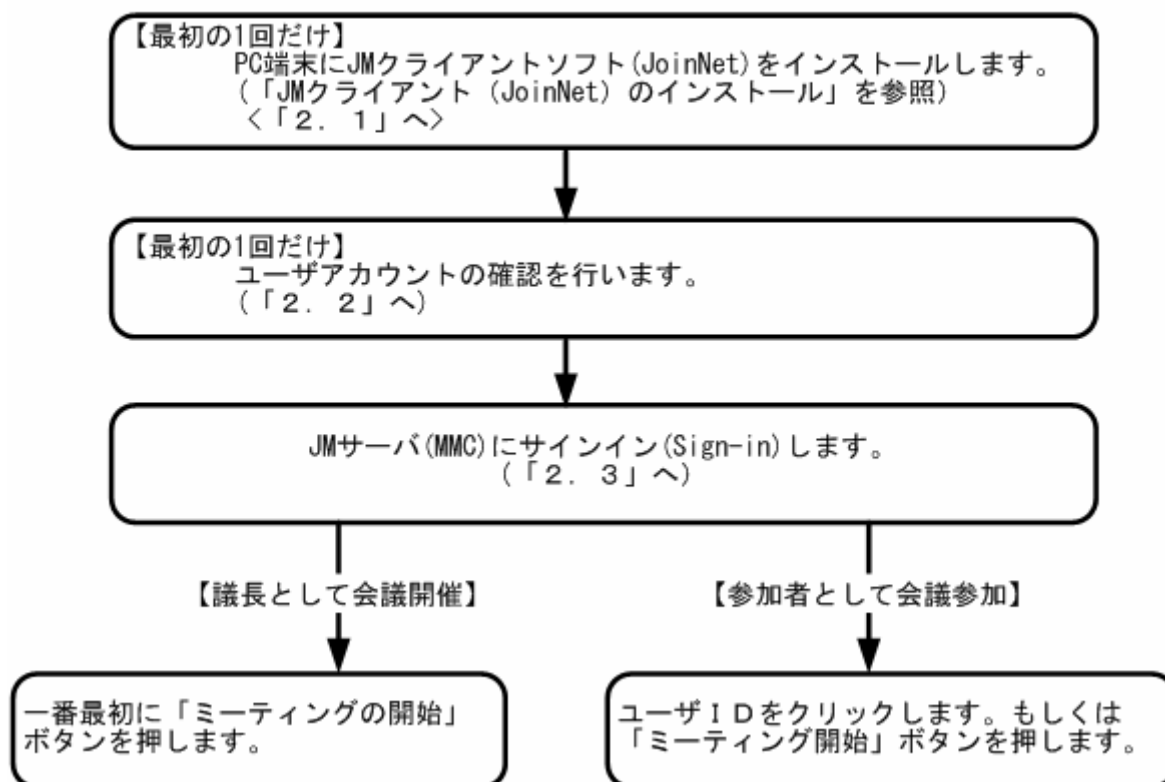


## 2. ミーティングを始める

本章では JM サーバ(MMC)にアクセスして、ミーティングを開催するまでの操作について説明します。ASP サービス ライトプランでは、全てのユーザが同じユーザIDでサインインを行い一番最初に会議を開いた人が議長となります。トークン「議長権」はミーティング開始後に受け渡しが可能です。

JM サーバ(MMC)でミーティングを開催/参加するまでの流れは以下のようになります。

### JMサーバ(MMC)で会議を開始/参加するまでの流れ



\*サインインのアカウントは議長及び参加者ともに同一の ID/PW を利用します。

## 2 . 1 JM クライアントソフト (JoinNet)のインストール

JM クライアントソフトである「JoinNet」を PC 端末にインストールします。

「JoinNet」は弊社ダウンロードサイトからダウンロードすることができます。

また JoinNet のインストールの方法、使用方法につきましては、弊社ダウンロードサイトにあります「JoinMeeting クライアントセットアップガイド」および、操作方法について記述した「JoinMeeting クライアントユーザーズガイド」をご覧ください。

## 2.2 ユーザ ID の確認

JM ライトプランでは、全てのユーザが同じユーザ ID でサインインします。サインイン前にユーザ ID とパスワードを確認して下さい。



詳細な運用方針はお客様の JoinMeeting システム管理者までお問い合わせください。

## 2.3 サインイン/サインアウト

ここではサインインとサインアウトについて説明します。

### サインイン


1. JM サーバ(MMC)にアクセスします。  
Web ブラウザを使用して、JM サーバ(MMC)にアクセスします。
2. 「2.2」で確認したユーザ ID を使用してサインインします。



「ホーム画面」の「サインイン」にある「E-mail」と「パスワード」に、登録した情報を入力して、「実行」ボタンをクリックします。

3. サインインが完了し、画面の左上に、ユーザ ID の「名前」が表示されます。



 サインイン直後の画面について

サインイン直後の「ホーム画面」には、以下の情報が表示されます。

- ◆ 本日のミーティング  
サインインした日にミーティングを開催済みの場合に表示されます。  
ミーティングを開催していないときには表示されません。
- ◆ JoinMeeting を使用するために  
常に表示されます。JoinMeeting の概要が示されています。
- ◆ ミーティング中  
ミーティングが開催中の時に、人型マークが表示されます。

## サインアウト

サインアウトするには、画面上部の「サインアウト」リンクをクリックします。



「サインイン画面」に遷移します。再びサインインするときには、E-mail とパスワードを入力します。



## 2.4 会議開催

ここでは ASP サービス ライトプランでのミーティング開始方法について説明します。ASP サービス ライトプランでは、全てのユーザが同じユーザ ID でサインインを行います。一番最初に会議を開いた人が議長となります。トークン「議長権」はミーティング開始後に受け渡しが可能です。詳しくは「クライアントユーザズガイド」をご覧ください。議長はミーティングを開催しミーティングへの参加者の受け付け(入室許可)を行います。

### ミーティングの開催（一番最初に会議を開く場合）

1. JM サーバ(MMC)にアクセスします。
2. サインイン(sign-in)します。(ユーザ ID については2.2「ユーザ ID の確認」)で確認して下さい。「サインイン」の「E-mail」と「パスワード」に、登録した情報を入力して、「実行」ボタンをクリックします。
3. 左のメニューにある「ミーティング開始」をクリックします。



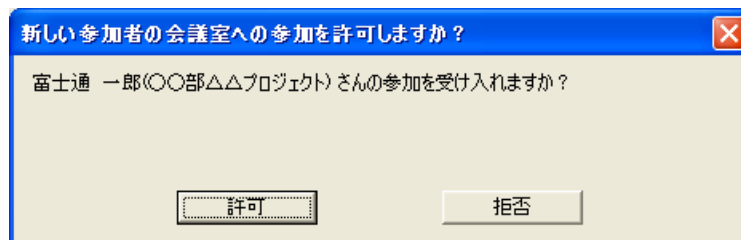
4. クライアントソフトが起動します。



### 参加者の受け付け(入出許可)

自分のミーティングに参加者が入室しようとする時、議長の JoinNet が下記のようなダイアログを表示します。

議長はダイアログに表示された名前を見て、参加を許可する場合には、「許可」ボタンをクリックしてください。参加を拒否する場合には「拒否」ボタンをクリックしてください。



## 2.5 会議参加


ミーティングに参加する(すでに他の人が会議を開催している場合)

1. JM サーバ(MMC)にアクセスします。
2. ユーザ ID を使用してサインイン(sign-in)します。  
「サインイン」の「E-mail」と「パスワード」に、登録した情報を入力して「実行」ボタンをクリックします。

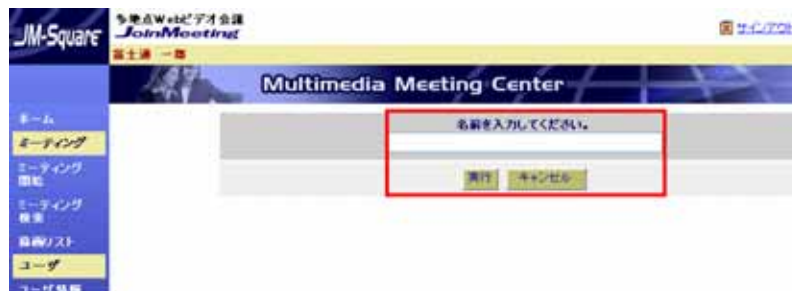


3. 「ミーティング中」でオンライン表示の「ユーザ ID 名」のリンクをクリックします。



ユーザ ID 名の横に  マークがついている場合、すでにミーティング開催中であることを示しています。

4. 「ユーザ ID 名」のリンクをクリックして名前を入力してください。  
名前を入力して、「実行」ボタンを押すと JoinNet(クライアントソフト)が起動します。



5. 議長が参加の許可を行うと、ミーティングに参加できます。  
「2.4 ミーティングを始める」の「参加者受け付け」を参照してください。

### 3 . 録画したミーティングを 再生する

本章では、録画したミーティングを再生する方法について説明します。

## 3.1 録画したミーティングを再生する

1. JM サーバ(MMC)にアクセスします。
2. 自分のユーザ ID を使用してサインイン(sign-in)します。  
「サインイン」の「E-mail」と「パスワード」に登録した情報を入力して、「実行」ボタンをクリックします。



3. 左のメニューにある「録画リスト」をクリックします。



⇒ 録画ミーティングの一覧が表示されます。

4. 再生したいミーティングの「アクション」欄の「再生」をクリックします。



⇒ JoinNet(クライアントソフト)が起動して録画再生が始まります。

## 4 . ミーティングを管理する

本章では、JM サーバ(MMC)のメニュー項目ごとの詳細な操作方法について説明します。

## 4.1 ミーティング一覧

左のメニューから「ミーティング検索」をクリックすると、ミーティングの一覧を表示することができます(「ミーティング一覧画面」)。「タイトル」にミーティングのタイトルの一部を指定すると、その文字列を含むタイトルだけのミーティングを表示させることができます。(「タイトル」を空白にすると全表示となります。)

「From:」と「To:」には、ミーティング予約日の範囲を指定します。デフォルトでは、今日以降の1ヶ月間の予約ミーティングの一覧を表示します。

The screenshot shows the JM-Square Multimedia Meeting Center interface. On the left is a navigation menu with options like 'ホーム', 'ミーティング', 'ミーティング検索', and 'ユーザ'. The 'ミーティング検索' (Meeting Search) option is circled in red. The main content area features a search form with a 'タイトル:' field (highlighted with a red box), 'From:' and 'To:' date pickers, and '検索' (Search) and '再表示' (Refresh) buttons. Below the form is a table of meeting results with columns for 'No.', 'タイトル', '予定日時', 'コネクション', and '議員'. The first two rows of the table have their titles highlighted with red boxes. Two callout boxes provide instructions: one points to the search form with the text 'その文字をタイトルを含むミーティングを検索できます。(空白を指定すると全表示)', and another points to the first row of the table with the text 'タイトルをクリックすると、ミーティングの詳細画面に移ります.'

No.	タイトル	予定日時	コネクション	議員
1	富士通株式会社 5月7日(金)午後12:07	5月7日(金)午後12:07 [M7]		富士通 一部 1@1.com
2	富士通株式会社 5月7日(金)午後03:00	5月7日(金)午後03:00 [M7]		富士通 一部 1@1.com

また、ミーティングのタイトル名のリンクをクリックすると、会議の詳細画面に移ります。

## 録画ファイル一覧

左のメニューから「録画リスト」をクリックすると録画ファイルの一覧「録画ファイルリスト画面」を表示することができます。



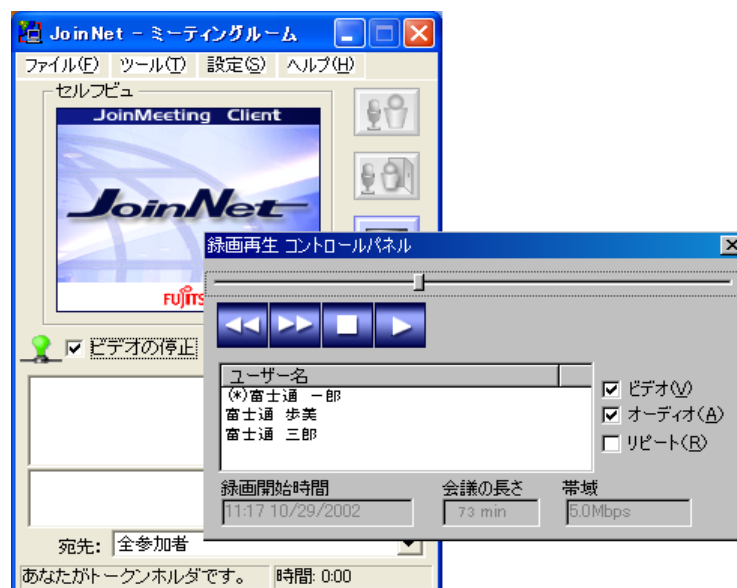
この画面から、以下の操作を行うことができます。

- ・ 録画ファイルの再生
- ・ 録画ファイルのダウンロード
- ・ 録画ファイルの削除

次に、各々の機能について説明します。


#### 4.1.1 録画ファイルの再生

「アクション」にある「再生」リンクをクリックすると、JoinNet が起動し、ミーティングの再生が始まります。(JoinNet によるミーティングの録画再生コントロールの詳しい操作方法については、「JoinMeeting クライアントユーザズガイド」を参照してください。)

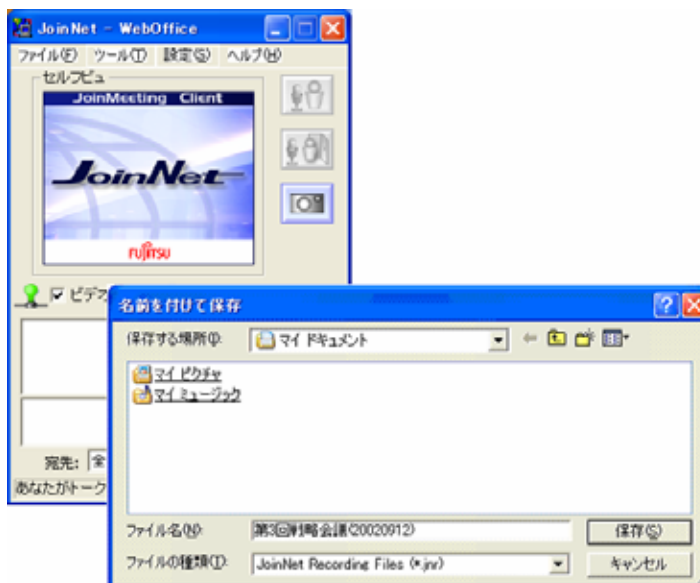


## 4. 1. 2 録画ファイルのダウンロード

録画したミーティングは JoinNetRecording(JNR)形式(\*.jnr)のファイルで保存されています。この録画ファイルを JM クライアント端末にダウンロードします。

 ダウンロードした JNR 形式のファイルは、**JoinNet をインストールした JM クライアントならば誰でも再生できます**。機密情報を含んだミーティングなどをダウンロードした場合は、取り扱いに十分ご注意ください。

1. 「アクション」にある「ダウンロード」をクリックします。  
⇒ JoinNet が起動し、JM クライアントの保存先を指定するダイアログが表示されます。



2. 録画ファイルの保存先を決定し、「保存(S)」をクリックします。  
⇒ JM クライアントに録画ミーティングファイルが保存されます。
3. 録画ファイル(\*.jnr)をクリックすると、録画ミーティングを再生することができます。

JoinNet によるミーティングの録画再生コントロールの詳しい操作方法については「JoinMeeting クライアントユーザーズガイド」を参照してください。

### 4.1.3 録画ファイルの削除

録画ミーティングを削除する方法について

各ユーザ ID には JM サーバのハードディスクに保存できるミーティングのディスク容量の上限(Disk Quota)が設定されています。

画面上部には、「割り当てられたディスク容量」、「現在使用量」、「残りのディスク容量」が表示されています。

残り容量が少なくなりましたら、適宜録画されたミーティングを削除してください。



総ディスク容量	200.000MB
使用済ディスク容量	43.239MB
残りディスク容量	156.761MB

#### 録画ファイルリスト

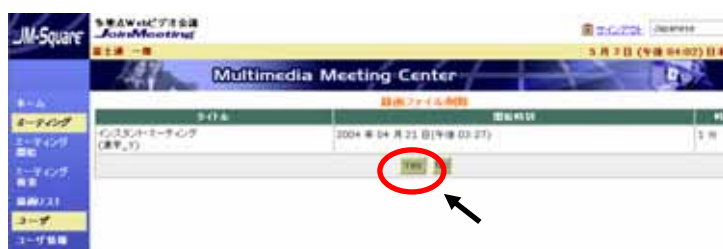
タイトル	開始時刻	サイズ	アクション
スタント・ミーティング 上通 一般	10 月 11 日 (午後 02:19)	.006MB	再生 公開 ダウンロード

1. 削除しようとするミーティングの「タイトル」の横にあるチェックボックスにチェックし、「レコード削除」ボタンをクリックします。



⇒ 「レコード削除確認画面」に移ります。

2. 「レコード削除確認画面」で削除するミーティングを確認します。よろしければ「Yes」をクリックしてください。



- ⇒ 「Yes」をクリックすると「レコードリスト画面」に戻ります。  
削除したミーティングが一覧から消えます。

## 5 . ユーザを管理する

本章では、JM サーバ(MMC)に登録した自分のユーザ ID に関する情報の管理について説明します。

## 5.1 ユーザを管理する

### 5.1.1 ユーザ情報の変更

自分のユーザ情報の変更が行えます。

左のメニューの「ユーザ情報」をクリックすると「ユーザ情報画面」が表示されます。



この画面で変更できる項目は以下の通りです。設定を反映させるには、画面下部の「保存」ボタンをクリックします。

項目	内容
名前	表示される名前を変更します。
タイムゾーン	画面に表示する時刻の Time Zone を変更することができます。時差のある海外にいる方とミーティングの予約をする場合に便利です。デフォルトでは、「Asia/Tokyo」が選択されています。
パスワード	パスワードの変更を行います。 「現在のパスワード」に現在のパスワードを入力し、「新規パスワード」と「確認用パスワード」に新しいパスワードを2回入力します。変更後、画面下部の「保存」ボタンをクリックして下さい。

## 5.1.2 JMクライアントに設定される内部情報について

JM クライアントは、JM サーバにアクセスすると、ユーザ ID の情報、および JM サーバ (MMC) とのセッション (接続) 情報を内部的に保存します。

これら内部情報は通常意識をする必要はありませんが、ここでは、これらの情報を使った JM クライアントの振る舞いについて説明します。

### セッション情報 - 定期的なセッションの切断

ユーザ ID を登録したユーザがサインインしたまま、何も操作しないでいると(5分程度)、JM サーバ(MMC)とのセッション(接続)情報が無効となり、自動的にサインアウト(sign-out)の状態となることがあります。

この機能は、JM クライアントのユーザが JM サーバにサインインしたまま離席するなどして他人に操作されないようにするための機能です。

ある操作をしていて画面が切り替わるときに、いったん「ホーム画面」に戻ることがありますが、その時にはサインインし直してください。画面操作が復帰します。